

2022年7月21日

パナソニック ホームズの建物設計における優秀事例全18件を選出  
『2021年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』を表彰

～より高いデザインオリティの設計提案に向けて～

パナソニック ホームズ株式会社は、このたび、毎年、当社の建物設計における優秀事例を選出して表彰する社内制度『2021年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』（以下、当表彰）において、2021年度の最優秀事例6件をはじめとする全18件を選出しました。

当表彰は、当社の設計従事者の提案力やモチベーションの向上、優秀事例における特長・工夫の水平展開を目的として2016年度から毎年開催。一次・二次の書類審査を経て、最終審査はコンペ形式により、設計者自らが、設計計画をはじめ、オーナー様への提案プロセスについて審査員にプレゼンテーションを行い、総合的な設計提案力を評価する内容になっています。

近年、オーナー様は、新築・リフォームする住宅や事業用建物について、外観をはじめさまざまな空間の設計に自身の感性やこだわりを反映させたい傾向が増えています。当社は、こうしたニーズに、設計従事者が、より高い提案力とデザインオリティで応えることができるよう、スキルアップに向け、当表彰の開催やさまざまな教育研修活動を図ってまいります。

当表彰では、評価内容により、「総合デザインコース」「設計デザインコース（中小型・大型）」「空間デザインコース」「事業用物件コース」「リフォーム・海外コース」の6つのコースを設定し、一次・二次審査を実施。6月9日の最終審査では、二次審査を通過した18例の中から、最優秀賞6名をはじめ、新人賞2名が選定されました。

今回選出された優秀事例に対する審査員の概評は、オーナー様の住まいに対する思いを引き出して具現化できているか、オーナー様の期待を超えるアイデアや魅力付けができているかが、評価のポイントとなりました。



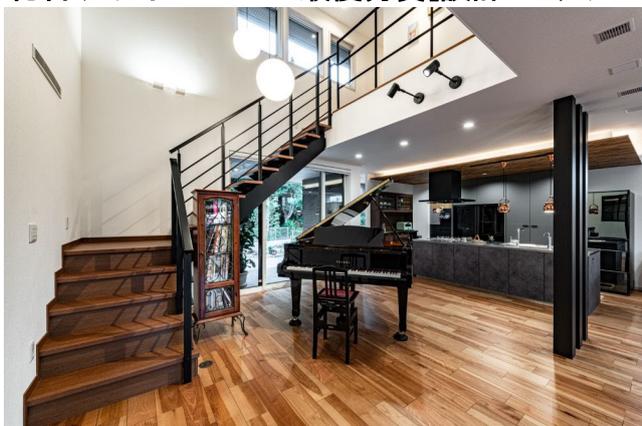
総合デザインコース 最優秀賞事例 外観  
[設計:パナソニック ホームズ大分(株)]

## ■ 『2021 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』 概要

- 名 称 : 『2021 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』
- 主 催 : パナソニック ホームズ株式会社 設計部
- 審 査 : 応募 2021 年 4 月～12 月・一次審査 2022 年 1 月・二次審査 2022 年 3 月  
最終審査 2022 年 6 月 9 日
- コ ー ス : 【新築戸建住宅】  
総合デザインコース・設計デザインコース(中小型・大型)・空間デザインコース  
【事業用物件】 事業用物件コース  
【リフォーム物件・海外物件】 リフォーム・海外コース
- 賞 : ● 最優秀賞  
6 例・上記 6 コースのそれぞれにおいて最も優れた事例を選出  
● 新人賞  
6 例・2 次審査通過者のうち、2015 年度以降に定期入社した応募者で  
上記 6 コースのそれぞれにおいて最も優れた事例を選出  
● 奨励賞  
2 次審査通過者のうち、2018 年度以降に中途入社した応募者で最優秀賞・  
新人賞以外の事例を選出  
● 入賞 2 次審査通過者のうち、最優秀賞・新人賞・奨励賞以外の事例
- 対 象 者 : 支社、協業会社、海外事業部門、パナソニック リフォーム(株)に所属する  
社員のうち、1 級建築士・2 級建築士・インテリアコーディネーターのいずれかの  
資格を有する設計従事者
- 対 象 事 例 : 2020 年 10 月～2021 年 9 月完工の事例 ※当社展示場等の用途を除く
- 応 募 総 数 : 294 事例
- 審 査 員 : パナソニック ホームズ(株) 主要役員  
建築家 連 健夫(むらじ たけお) 氏

## ■ 『2021 年度アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』 表彰事例

### ● 総合デザインコース 最優秀賞[設計:パナソニック ホームズ大分(株)]



#### 【特長】

テーマは「グランドピアノを中心にウチとソトが  
つながる住まい」。オーナー様からは、①グランド  
ピアノ上部に吹抜とL型階段②お嬢様が弾くピアノの  
音色を聞きながらお酒を飲みたい③広大な敷地の  
使い方の提案について要望をいただき、グランド  
ピアノをシンボルとして中心に考え、全ての部屋に  
通じ、音色を楽しめるよう計画。また、広大な土地に  
対し建物をあえて南北に分けるように配置し、  
通り抜けができるよう南北にテラスを配置しました。  
さらに、建物のどこからでも自然を感じられるように  
部屋や窓を配置しています。

#### 【評価ポイント】

グランドピアノを中心に置く計画にフォーカスしたところが良い。各窓にテーマを持たせ、外部空間と  
内部空間との繋がりの演出でコンセプトを具現化している。

## ● 設計デザインコース

### ① 大型物件 最優秀賞

[設計:設計技術センター]



#### 【評価ポイント】

空間創りやバルコニーの使い方、外観への工夫などでオーナー様の要望を上手くまとめたバランスよい計画で、コンセプトを具現化している。

#### 【特長】

テーマは「ENJOYおうち時間」～居心地の良さを追求したLDKをもつ都市型3階建住宅～。オーナー様からは、スタイリッシュな外観や2台分のビルトインガレージ、夫婦それぞれの書斎をはじめ、豊富な収納、全館空調システム等、盛りだくさんの要望をいただきました。全てを具現化しながらも、広く居心地よく、家族が自然に集まり、一緒にいてもお互いが好きなことをしてもよい空間にしたいというオーナー様の想いを、プランニングとデザインの創意工夫で実現しています。

### ② 中小型物件 最優秀賞[設計:埼玉支社]



#### 【評価ポイント】

木のぬくもり提案というのが、固定概念を覆す時流に合った切り口。外観は鉄骨の力強さ、内部空間はあたたかさが上手く表現されている。

#### 【特長】

テーマは「住むほどに、『キ』にいる家。」。木造のような木のぬくもりが感じられ、鉄骨の強みを活かしたリアルサイズ(敷地面積 115.57 m<sup>2</sup>[34.96 坪])の住まい。

木のぬくもりのほかにも、「居場所のつながり」として、家族の存在を感じさせるオープンな空間や、「それぞれの居場所」や「外とのつながり」を育む多彩な間取りを構成しています。

## ● 空間デザインコース 最優秀賞[設計:中部第一支社]



#### 【特長】

テーマは「Inorganic House 無機質な素材の家」。使用する素材・カラー・デザインを明確化させ、オーナー様の要望に対応。シックでありながらも、高級感・統一感の創出で、スタイリッシュな雰囲気を実現しています。

#### 【評価ポイント】

「使用する素材」「使用しない素材」「色や素材のバランス」という3つのルールを決めた提案手法が斬新。ミラーの活用が効果的に空間の広がりを演出できている。

● 事業用物件コース 最優秀賞[設計:神奈川支社]



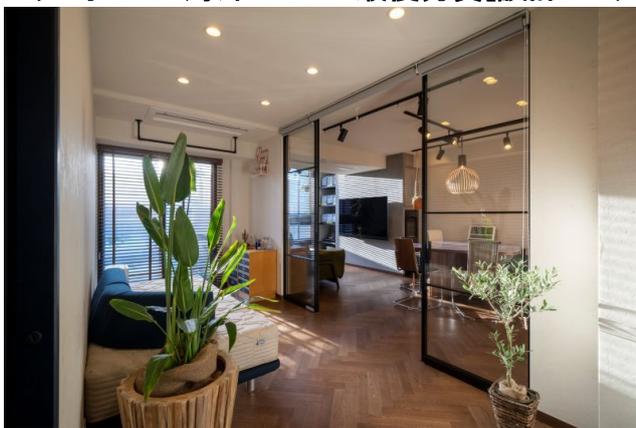
【特長】

テーマは「THE BALCONY 館銘板に思い出とこだわりを込めて」。5階建て賃貸併用住宅。オーナー様からは、全世帯にバルコニー必須、キャンピングカーを置ける駐車場、ビルトインガレージのほか、親戚一同が集まれる和室、高齢の両親のために自宅は1階、外構+庭を素敵に、の要望をいただきました。要望を全て反映するのはもちろん、スタイリッシュな外観やホテルライクな賃貸住戸・共用空間を実現。自宅は機能的で使いやすい間取りにしています。

【評価ポイント】

賃貸共用空間の造り込み、収まりの美しさが印象的。オーナー住戸が1階という計画が斬新であるが、収益性はもちろん、オーナー様の要望を全て叶えた計画が好印象。

● リフォーム・海外コース 最優秀賞[設計:パナソニック リフォーム(株) 首都圏支社]



【特長】

テーマは「都会の喧騒を忘れるこだわりのヴィンテージスタイル」。築19年・専有面積97.50㎡のマンションリフォーム。オーナー様からは、LDKを広げたい、間取りを3LDKから4LDKにしたい、収納を増やしたい、夏の暑さを軽減したい、ヴィンテージスタイルにしたい、の要望をいただきました。要望を取り入れつつ、モダンな雰囲気あるヴィンテージスタイルでインテリアを統一し、柱型を生かした壁掛けテレビや収納スペース等、可変性もある提案を行っています。

【評価ポイント】

現状確認を行い、現場で更に良くしていくという提案ができている。マンションリフォームという制約のある中で上手く空間演出できている。

◎ パナソニック ホームズ エキスパート デザイナーの詳細はこちら

<https://homes.panasonic.com/designer/>